

国勢調査 2015



今年、5年に1度の国勢調査の年 第2回

国勢調査は、全世帯、全市民が対象です。みなさんの協力をお願いします。9月上旬から調査員が伺います。
■問い合わせ先
経営企画課（国勢調査担当） ☎(36)2414

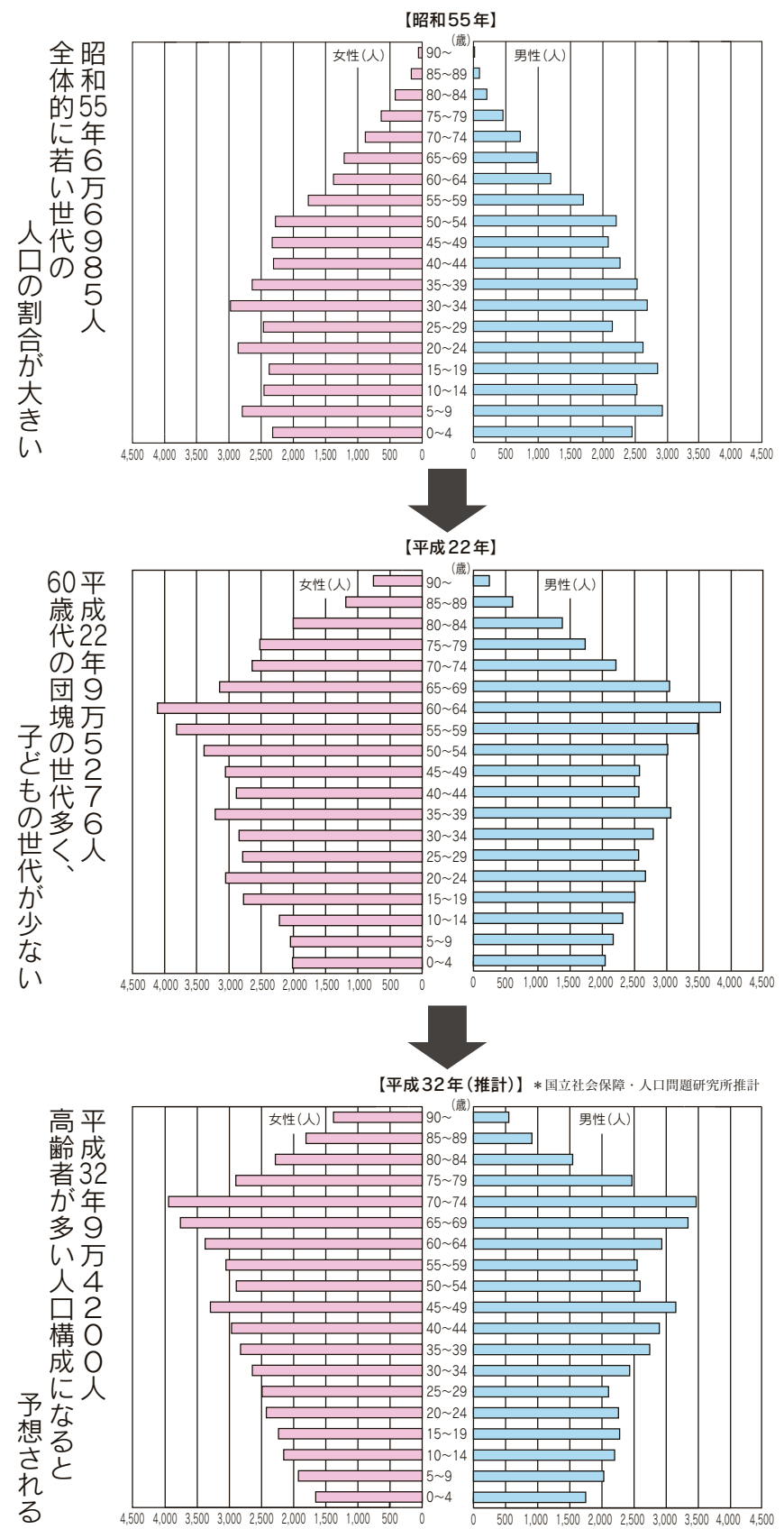
【データで見る宗像市】

過去から将来にわたっての人口構成図（右図）を見てみると、昭和55年に比べ、前回の調査（平成22年）の方が、子育て世代の割合が減っていることがわかります。さらに、平成32年の予測では、高齢者の割合が増えるとともに、0～4歳の子どもが減少が予測されています。

国勢調査 Q&A

- Q1** 今回は、インターネットでの回答ができるのですか？
A1 今年の国勢調査から、インターネットでの回答ができるようになりました。9月上旬、調査員が配布する説明書に書かれているパスワードを利用して回答ができます。インターネットで回答した場合は、そこで調査は終了します。インターネットを利用しなかった世帯には、後日、調査員が調査用紙を配布・回収します。
- Q2** 国勢調査員とはどんな人？
A2 調査用紙を配布・回収する国勢調査員は、市町村長の推薦に基づいて、総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。
- Q3** 個人情報を守られるの？
A3 調査する人が、調査結果を他人に漏らしたり、統計を作る目的以外に調査用紙を使ったりすることは、法律で禁じられています。調査用紙は、外部の人の目に触れないよう厳重に保管し、集計後は、全て溶かして再生紙に生まれ変わります。

【市の人口構成図】（昭和55年、平成22年の国勢調査結果）



乳児救命講習で真剣に指導を受けるお母さん



各地域で防災活動や 救急救命を 伝授していきます

宗像市消防団女性団員は、現在、19人で防火・防災活動や、広報活動、救命講習のサポートなどの活動をしています。

日の里中で6月1日、自由ヶ丘中で同2日、玄海中で同4日、中央中で同5日、宗像地区消防本部と共に救命講習の指導を実施。中学生の熱心に取り組む姿に、私たち「また頑張ろう」と元気をもらいました。

また、同7日に東郷地区で実施された水防訓練に参加し、避難して来た人に応急手当の講習を実施しました。

同16日には、東郷地区コミュニティ・センターで乳児救命講習も実施し、たくさんのお母さんに参加してもらい、「実際にしてみてもよかったです」などの声をもらいました。

今後も、1人でも多くの人が救命処置をできるように、応急手当の普及に協力していきます。

■問い合わせ先
地域安全課
☎(36) 5050

- #### 臨時職員募集
- 【非常勤任用】
- 業務内容 障がい者福祉に関する各種申請受付などの窓口、その他の障害者総合支援法などに関する事務処理、障害支援区分認定調査業務
 - 任用期間 10月1日（木）～平成28年3月31日（木）
 - 更新の場合あり
 - 応募要件 市町村窓口での障がい者福祉関連業務の経験者で、普通自動車運転免許（AT限定可）保持者
 - 勤務日数 月16日程度
- 土・日曜日、祝日、年末年始を除く
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時
- 45分の休憩あり
- 勤務地 福祉課（北館1階）
- 賃金 月額15万円
- 待遇 年次有給休暇、社会保険、雇用保険あり
- その他の手当、交通費支給なし
- 募集人数 1人
- 採用 書類選考と面接で決定
- 面接日は電話で連絡します
- 申込締切日 8月14日（金）
- 提出書類
- ①市販の履歴書（写真貼付）
 - ②福祉関連有資格者は資格証（修了証）の写し
 - *提出書類は返却不可。不採用の場合は全て破棄
- 申込先 福祉課障害者福祉係
- ▽郵送 〒811-3492 / 住所不要
- *申込締切日必着
- ▽窓口
- *祝日を除く月・金曜日の午前8時30分～午後5時
- 問い合わせ先
福祉課障害者福祉係
☎(36) 3135